

## 予 算 要 求 資 料

令和7年度3月補正予算

支出科目 款：労働費 項：労政費 目：雇用促進費

### 事業名 「外国人財に選ばれる岐阜県」推進協議会運営事業費(R8分)

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部 産業人材課 人材企画係 電話番号：058-272-1111(内3682)

E-mail : c11369@pref.gifu.lg.jp

**1 事業費 補正要求額 2,345千円 (現計予算額： 0千円)**

<財源内訳>

区分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使 用 料 手数料	財 収 産 入	寄 附 金	そ の 他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	2,345	345	0	0	0	0	0	0	2,000
決定額	2,345	345	0	0	0	0	0	0	2,000

### 2 要求内容

#### (1) 要求の趣旨（現状と課題）

本県における外国人数は年々増加傾向にあり、県内企業の人手不足も背景に外国人材の活躍が今後一層期待される。

その外国人材については、令和9年度に技能実習制度・特定技能制度に代わる育成就労制度が施行される。その施行に伴い、外国人材の増加・流動化が生じ、都市部や地方間での人材獲得競争の激化が予想されるため、「外国人材（人財）に選ばれる県」になるための取組みが必要である。

外国人財に選ばれるためには、「企業の意識醸成・受け入れ体制の整備」と「外国人県民の生活サポート」の両輪を円滑にまわし、官民が協力する体制を整えることが重要となる。

#### (2) 事業内容

- 外国人財支援に向けたプラットフォーム（協議会）の構築  
　プラットフォームに向けて、市町等関係機関との調整・情報共有体制の構築
- 関係機関に向けた制度理解促進のための出前講座・セミナーの実施  
　育成就労制度導入前に外国人材に関する新制度への支援機関側の理解促進
- WEBによる外国人支援情報の発信  
　外国人向け就業支援、企業支援、定着支援等の関係機関の各種施策情報を発信
- サテライト拠点の検討  
　地域での情報発信拠点となるサテライト拠点（金融機関等）の検討

### (3) 県負担・補助率の考え方

県内自治体支援検討など各機関との連携が必要であり、県が負担するのは妥当  
国庫負担 1 / 2以内 [地域未来交付金]

### (4) 類似事業の有無

無

## 3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	315	協議会報償費
旅費	789	業務旅費
需用費	245	事務用品、コピー用紙代等
役務費	240	電話、郵便代等
委託料	692	セミナー実施委託
使用料及び賃借料	64	会場使用料等
合計	2,345	

### 決定額の考え方

## 4 参考事項

### (1) 各種計画での位置づけ

- 岐阜県外国人活躍・多文化共生推進基本方針
- 2 外国人材が活躍できる環境づくり
  - (1) 外国人材受入企業に対する支援の充実
  - (2) 外国人材に対する県内企業への就労促進

# 事 業 評 價 調 書 (県単独補助金除く)

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/> 継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### (事業目標)

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

勉強会による外国人支援策の情報発信強化や外国人材紹介事業者との連携により、外国人材の確保・活用を促進し、県内企業の人材確保を支援していく。

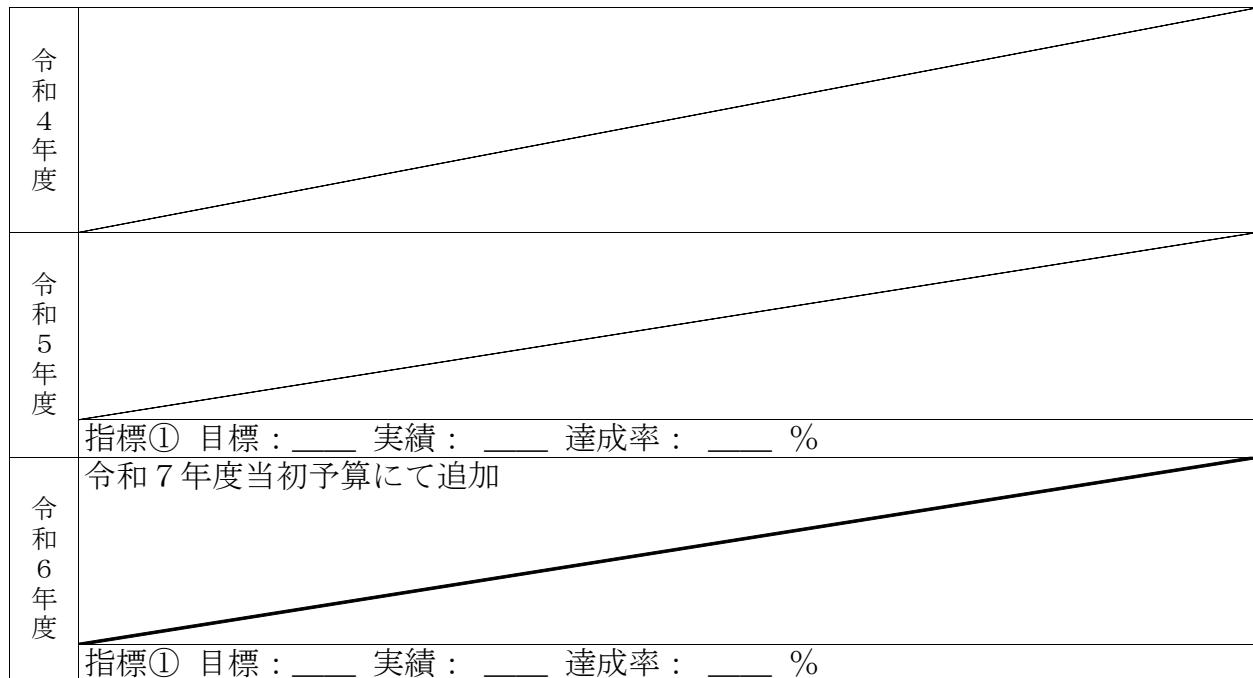
育成就労制度施行（R9）に向けて、勉強会を関係機関のプラットフォームとする。

### (目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R )	R5年度 実績	R6年度 目標	R7年度 目標	終期目標 (R )	達成率
①外国人労働者数	40,028人		42,000人	44,000人	48,000人	

### ○指標を設定することができない場合の理由

### (これまでの取組内容と成果)



## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

#### ・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない

(評価) 3	県内企業の人手不足は深刻化しており、外国人材など多様な人材を確保するための支援が必要である。
・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)	
3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない	
(評価) 2	外国人雇用事業所数や外国人労働者数は、増加傾向がみられる。
・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)	
2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている	
(評価) 2	各市町、関係団体が実施・情報発信している各種外国人支援策について、勉強会をプラットフォームとして、外国人に関する各種支援策発信の効率化を促進する。

### (今後の課題)

#### ・事業が直面する課題や改善が必要な事項

県内企業の人手不足が問題となる中、多様な働き手の確保を促進していくためには、外国人雇用企業への支援機関による連携が必要である。

### (次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか  
関係機関の意見や、利用者のニーズ、育成就労制度の内容を踏まえ、見直しを加えながら支援施策の検討を継続的に実施する。

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	【○○課】
組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など	